

全体	分野	分野ごとの基本計画と目標	事務補助業務の範囲	事務補助業務の内容	基本業務
医師業務支援事務	文書	近年、医師が直接患者さんと対面して、説明・同意を必要とする業務が増加している。医療の質、安全を確保し、インフォームド・コンセントを高めるうえで、説明・同意に関わる医師の労働時間の確保が重要になってきている。 一方、従来医師が行っていた書類の作成業務は、業務量が膨大であることから、一定の経験を持つ事務職員が、基本情報やデータ入力することは可能であり、さらにカルテ及び退院時要約の内容から仮記載は可能である。 以上のことから、医師に関する文書作成業務を事務職が代行して、最終的に医師に確認したうえで発行するものとする。	書類作成等	生活保護主治医意見書	仮記載
				介護保険主治医意見書	仮記載
				訪問看護主治医意見書	仮記載
				労災保険の定期検査報告書	仮記載・データ入力
				身体障害者診断書	仮記載・データ入力
				障害年金に係る診断書	仮記載・データ入力
				特定疾患に係る診断書	仮記載・データ入力
				生命保険入院証明書	仮記載
				自動車賠償保険の診断書	仮記載
				その他の通院等証明書類	仮記載
				診療情報提供書・診断書	仮記載
				その他の文書	仮記載
	診療補助	医師の指示のもとに、外来診療の業務効率を上げ、患者の待ち時間を少なくする目的から、診療終了後に行う業務への事務支援が必要である。当院では電子カルテを導入し、外来でのカルテ入力補助や検査の予約、処方オーダ等を行っている。また、レセプト作成にあたり、医師の確認負担の軽減を認るためにレセプトチェックシステムを導入した。	医師へのカルテ記載のフォローアップ	他院、他診療科への紹介のためのカルテバック	データ整理
				紹介状の電子カルテ取り込み	スキャナ登録
			電子データの入力補助	薬変更時の処方薬修正（情報整理と医師集中）	処方オーダ修正
				カルテ導入による入力補助	電子カルテ
				退院時要約への病名登録	仮記載
				退院時要約の下書き	仮記載
			予約に関する業務	各外来予約に関する診療枠の調整	データ整理
				内視鏡枠の設定管理	データ整理
				検査・放射線科の予約の一元管理	データ整理
			レセプトの作成	レセプトチェッカー導入によるレセプト確認の負担軽減	データ整理
		当院では、地域医療機関からの転院が多いため、病床の予測、見通しを明らかにして、常に患者を受け入れる体制や病棟間の転棟、退院見込みを把握する体制が必要である。	行政上（地域医療連携）	空床管理	病床情報
				緊急ベッドの確保調整	病床情報
				他院との医療連携（ID-Link）	医療情報連携登録
	医師からの意見聴取	入院・外来において、医師とスタッフが参加する各部門の運営会議を開催し、日常診療の中で医師及び他職種が協議して業務改善を推進し、医師労働の軽減につなげる会議を定期的に行う。	医師労働の軽減、改善の会議	外来診療部会議・訪問診療部会議 ・2 病棟運営会議 ・3 病棟運営会議 ・入院診療部会議	医師の意見
医師研修・医師体制の確保	医師教育	道南地域では札幌市や首都圏などと比較して医師が最新の医学情報を確保することが難しい。そのため道内で開催される各種研修会や学会参加を積極的に保障する。また講師を招いての講演会や他医療機関とのカンファレンスを開催する。	医師教育	学会など医師生涯教育のためのスケジュール（年2回以上の参加を確保する）	医師教育
				学会発表の際、院内データ及び文献の検索	医師教育
				認定医・指導医などの登録補佐	医師教育
				講演会や全職種参加型のカンファレンス	カンファレンス
		患者の療養を生活と労働の場からとらえる地域医療研修をおこなうフィールドとして高い評価を得ている。北海道大学と札幌医科大学の総合診療科必修臨床実習を受け入れ、勤医協中央病院、函館中央病院、東京医療センターの内科研修・地域医療研修を受け入れている。 総合診療や地域医療への理解を深め地域における医療の現状と課題を認識できるよう取り組みをすすめる。	医学生・初期研修医	初期研修・地域医療研修のプログラム作成	初期研修
				北海道大学・札幌医科大学学生の地域医療研修の受入	学生
				その他の医学生実習	学生
				高校生1日医師体験	学生
		函館稜北病院は総合診療専門研修プログラムの基幹施設であり、北海道大学と札幌医科大学のリハビリテーション科専門研修プログラムの連携施設となっており、総合診療科4名、リハビリテーション科1名が所属している。各プログラム連携医療機関と協力しより良い研修を提供する。また、指導医にも研修単位を保障する。プログラム責任者の業務軽減と委員会運営、充実した研修を提供するため医局事務を配置する。	後期研修医養成業務	各研修プログラムの研修体制、研修単位の確保作成	プログラムの実施
				地域医療機関への研修要請	プログラムの実施
			医師研修委員会	研修医委員会・事務局の運営	医師研修
				各医師への研修目標・フィードバックの整理	医師研修
				他職種との360度評価の整理	医師研修

	医師労働の 直接改善	事務補助導入、業務改善等により、医師の労働の軽減効果及び一定の医師に労働が偏らないためのワークバランスの推進を行う。	医師の業務 体制管理	医師体制（診療・当直など）	医師労働軽減
				医師の勤務時間の管理	医師労働軽減
		医師の会議の場で、医師が直接、管理部や現場責任者に対して業務改善を推進するための意見徴収の場を定期開催する。	医師への 意見調整	医局会議及び医局幹事会の運営	医師労働軽減
				改善要望の各セクションへの マネージメント	医師労働軽減
		医師労働の抜本的な改善は、不足している医師確保にあり、推進の責任者を事務長において確保の対策を講じている。	医師確保	常勤医確保	医師労働軽減
				非常勤・当直医師の確保	医師労働軽減